

第3号様式

令和5年度 第4回東部公民館運営審議会会議録

(令和6年1月 作成)

- 1 開催日時 令和5年12月7日(木) 午後2時55分～午後4時54分
- 2 開催場所 飯山満公民館 第2・3集会室
- 3 出席者
  - (1) 委員 大塚委員長、舟橋副委員長、加瀬委員、吉田委員、牧野委員、蠣崎委員、春日委員
  - (2) 事務局 東部公民館長、三田公民館長、習志野台公民館長、飯山満公民館長、薬円台公民館長
- 4 欠席者
  - (1) 委員 本間委員
- 5 議題及び公開・非公開の別並びに非公開にあたっては、その理由
  - 公開 (1) 令和5年度 公民館事業報告(9月21日～12月6日)について
  - (2) 令和5年度 公民館事業計画(12月7日～3月31日)について
- 6 傍聴人 なし
- 7 決定事項
  - 公開 (1) 令和5年度 公民館事業報告(9月21日～12月6日)について 承認
  - (2) 令和5年度 公民館事業計画(12月7日～3月31日)について 承認
- 8 議事 次ページへ
- 9 資料・特記事項 次回 令和6年3月21日(木) 午後3時30分から
- 10 問合せ先 東部公民館 電話047-477-7171

令和5年度 第4回 東部公民館運営審議会  
議事録

日	時	令和5年12月7日(木)
		午後2時55分～4時54分
会	場	飯山満公民館 第2・3集会室

午後 2 時 5 5 分開会

○事務局（東部公民館長補佐）

定刻少し前ではございますが、皆様お集まりになりましたので、ただいまより令和 5 年度第 4 回東部公民館運営審議会を開催いたします。

会議に先立ちまして、資料の確認をお願いします。

まず、事前にお送りさせていただきました黄色い冊子の「令和 5 年度第 4 回東部公民館運営審議会」の資料。また、机の上に配付させていただきました教育情報誌「まなびの風」73 号、74 号になります。不足がございましたらお申し出をお願いいたします。

よろしければ、大塚委員長からご挨拶をお願いいたします。

○大塚委員長

皆様、こんにちは。令和 5 年度も 12 月になってまいりました。その間いろいろな意見、考えなければいけないこと等々ありましたけれども、少しずつ毎年成長していくのだと思います。いずれにしても市民にとって一番公民館が話しやすい場所なので、そういう部分を広く、市民にもっと知っていただくために、また、市民の皆様に、ここにお集まりいただけるように皆さんと共に頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともひとつよろしくをお願いいたします。

○事務局（東部公民館長補佐）

ありがとうございます。

ただいまから、令和 5 年度第 4 回東部公民館運営審議会を開催いたします。

本日は本間委員よりご欠席の連絡をいただいております。現在、委員 8 名のうち 7 名の方にご出席いただいております。船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 3 項の規定によりまして、半数以上の出席がございまして、この会議は成立しております。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び附属機関の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。

また、本日は運営審議会の傍聴希望はございませんでした。

議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 2 項の規定により委員長が議長となります。大塚委員長、議事進行をお願いいたします。

○大塚委員長

皆さん、よろしくをお願いいたします。

それでは、本日の議事に入りたいと思っております。

次第（1）「公民館事業報告（9/21～12/6）について」、東部公民館長さんから順次説明をお願いいたします。委員の皆さんのご意見は、全公民館からご説明を受けてから頂戴したいと思います。

それでは、初めに東部公民館長さんからお願いいたします。

## ○東部公民館長

東部公民館でございます。お話しさせていただく前に、まずは、東部公民館大規模改修工事施工に当たりまして、本日、飯山満公民館までご足労おかけいたしまして誠に申し訳ございません。ご協力いただき、ありがとうございます。

東部公民館大規模改修工事につきましては、10月1日より休館させていただき、現在、職員については、中央公民館の一室を借用して業務を行っているところでございます。

公民館事業につきましては、これからご報告させていただきますが、児童ホームや近隣の学校をお借りして事業を進めているところでございます。

改修工事につきましては、現在、東部公民館敷地を工事パネルで囲みまして、工事に着手しているところでございます。工事事業者とは定期的に打ち合わせを進めている中で、私どもからは、工事に当たっては大型車両や重機が通行・駐車することから、地域の皆さん、通行する皆さんの安全を最優先にということで、誘導員を配置するとか安全面については徹底するようお願いしているところでございます。

工事については以上でございます。

それでは、東部公民館の事業報告の前に、文化祭の報告につきまして、お話しさせていただきます。今回、各館より文化祭の報告がございますが、人数のカウントにつきまして、少し整理をさせていただきますと、文化祭の人数については大変大勢の方がお見えになる中で、社会教育課のほうで文化祭の人数のカウントの方法について通知がありまして、部屋ごとの延べ人数の合計を集計してくださいということでございました。各部屋や模擬店の担当者が入場された来館者を「正の字」でカウントし、その合計値をもって人数ということで報告ということでありました。今回報告させていただく人数についても、それに基づいて報告をさせていただきますことを、まずは申し上げさせていただきたいと思っております。

それでは、東部公民館の報告について、1ページ目の資料からお話しさせていただきます。

初めに、「ハッピーサタデー事業」につきましては、9月にはバスハイク、10月には二宮小学校のグラウンドをお借りしての「ペットボトルロケットを飛ばそう!」、11月には前原児童ホームでソーラーカーをつくるなどの「子どもエコ教室」を開催したところでございます。特にバスハイクについては、青少年相談員東部ブロックの皆さんのご協力をいただき、バス1台で筑波山に行つてまいりました。当日は天候にも恵まれ、小学3年生以上の子供たち36名の参加により、グループを編成して筑波山に登つてきたところでございます。子供たちは各グループに分かれて、登り始めは皆さん、おとなしい雰囲気です。登り始めたのですが、時間がたつにつれてお互い子供同士励まし合いながら、または、「ここは危ないよ」とかと積極的に声をかけあいながら登つてきたところでございます。筑波山の自然に触れ合い、眺望を楽しみながら、全員が登山を楽しんできたところでござい

した。

次に、「職業講演会」でございます。毎年、前原中学校との共催事業として中学2年生を対象に開催しているもので、昨年度は体育館の改修工事によりモニターを通しての講演会でありましたが、今年は体育館で生徒の皆さんの前で向かい合って講演を行っていただきましたので、講演者と生徒がお互い肌で感じ合いながら開催できたものと思っております。

今回は3人の講師の方に来ていただきまして、東部公民館の4階で皆さんに見ていただきましたが、お絵かき大作戦で海をテーマに指導していただいたイラストレーターのU-suke（ゆうすけ）様のほか、建設業に携わる方、理学療法士の資格を有する千葉ジェッツふなばしのアスレチックトレーナーの方にお越しいたいただき講演をいただきました。生徒の皆さん熱心に講師の話を聞いていただき、様々な職業についての知識や理解を深める一助になったと思います。

講師から子供たちへのメッセージとして、「どんなことにも大変なことはあるが、その大変さをも楽しめるかどうか、楽しめた先にしか見えない景色があるんだよ」というお話をいただきました。また、「一度就職してうまくいかないと思ったとき、無理せずとそのまま続けなくてもいいという選択肢があることを覚えておいてほしい。これでいいのかなと思ったとき、自分の家族、友達以外の人でも、それをいいと思ってくれる人がいるなら続けてみたらいいのでは」というメッセージをいただきました。

次に、成人事業についてでございます。「心も体も喜ぶ体にやさしい健康体操教室」については、閉館後の10月以降、前原小学校の体育館をお借りして開催したところでございます。12月3日の参加人数については空欄でございますが、男1名、女43名、計44名でございました。

次に、「はじめてのスマホ体験『スマホの基本とLINE体験』」については、16名の参加をもって開催いたしました。講座ではスマホの基本操作として説明から始まり、実際に参加者同士でLINEを実践しました。「操作方法を身につけることができた」との感想が寄せられた事業でございました。

次に、「家庭教育セミナー」でございます。

「モンテッソーリたんぼぼ子供の家父母会家庭教育セミナー」の3回目の事業として、二和公民館のホールをお借りして親子で楽しむジャズコンサートを開催しました。当日は公開セミナーとしても開催したことから、父母会のメンバー83名のほか一般参加として69名の方を合わせ、計152名の方に参加をしていただきました。子供たちは、「きらきら星」や「あかとんぼ」「もみじ」などの曲をジャズのリズムに合わせて体を動かしながら親子で楽しんできたところでございます。

次に、「二宮小学校家庭教育セミナー」については、先週の1日の金曜日に二宮小学校で開催いたしました、心肺蘇生法やAEDについてはマネキンを使って気道確保や胸骨

圧迫などを実際に体験することでの様々な疑問を講師に質問し、「知識や理解を深めることができた」と感想が寄せられたところでございます。参加人数につきましては空欄でございます。男0名、女16名、計16名でございます。

次に、「就学時健診等における子育て学習」につきましては、掲載のとおり館区内の二宮小、前原小、中野木小で開催いたしました。各回ともに親子のコミュニケーションの取り方や大切さについてお話をさせていただきまして、親子の信頼関係を深めるためのコツを学んでいただいたところでございます。11月22日の中野木小学校の参加人数につきましては、男17名、女145名、計162名でございます。

次に、高齢者事業についてでございますが、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」については、9月25日に25名の参加をもって開催したところでございます。

次に、「東老連支援事業」、その次の「東老協支援事業」につきましては、東部地区の老人クラブ連合会、または、東部公民館区の老人クラブ連絡協議会との共催事業として、輪投げ大会やグランドゴルフ大会を開催したものでございます。

その他の事業についてでございますが、「子育てサロン『アイアイ』」、次のページの「子育てサロン『ランラン』」、「子育てサロン『おしゃべり広場』」、「子育て支援事業『親子交流講座』」、「オータムコンサート」までのひとくくりとなりますが、休館中におきましては、前原児童ホームの体育室をお借りして、今年度前半と同様、引き続きベーマッサージやリラックス・ヨーガ、または絵本の読み聞かせを通して、お母さんたちの交流の場の事業として継続しており、お母さんたちからも、休館中であっても継続していただくことに対して喜んでいただいているところでございます。

最後に、「東部公民館 special コンサート～また会う日まで～」について、これは休館前の最終日9月30日に、ピアノとパーカッションによる音楽コンサートを開催しました。1年6か月間休館させていただき、しばらくの間お別れする中で、「また会う日まで」をサブタイトルに、この地に東部公民館が開館した昭和52年に流行した曲「津軽海峡冬景色」で幕を開け、現在までの歌とともに時代を振り返りながらショーを楽しみました。出演者の演奏とトークに、参加者からは「参加できてよかった」「楽しかった」との感想が寄せられ、この事業をもって公民館の幕を下ろしたところでございます。

以上でございます。

#### ○大塚委員長

ありがとうございました。続きまして、三田公民館さん、お願いいたします。

#### ○三田公民館長

三田公民館が実施した事業についてご報告いたします。

まず、青少年を対象とした「ハッピーサタデー事業」でございます。

10月は、東邦大学ボランティア部の学生を講師として、親子理科実験教室を東邦大学の理科実験教室をお借りして実施いたしました。こちらは平成27年度から実施している

人気の事業で、今回も定員 30 名のところ 50 名の応募がございました。地域の東邦大学の学生と楽しく交流しながら、重曹やクエン酸等できれいな色のバスボムをつくるなど、計 5 つの実験や工作の体験を通し、化学反応の不思議な現象や面白さを親子で体験し、理科実験の楽しさを学びました。

11 月は、みるこんこう合奏団を招き、秋のお楽しみ会「ファミリーコンサート」を実施いたしました。クラシックから人気アニメのテーマ曲などの演奏に加え、演奏曲に関するクイズなどもあり、子供から大人まで楽しめるコンサートとなりました。開催に当たっては、三田習地区自治会連合協議会と西田喜野井町会の協力をいただきました。

続きまして、成人対象の「家庭教育セミナー」は、4 回中 3 回を標記のとおり実施させていただきました。

次の「小さな旅・歴史散歩『東京が燃えた日ー9月1日と3月10日ー』～関東大震災から100年を経て～」は、生涯学習コーディネーターとの協働事業でございます。講師には飛ノ台史跡公園博物館職員で歴史研究家の山本先生にお越しいただきました。第1回目の座学では、江戸時代の大火や関東大震災、戦時中の爆撃など、たびたび大火に見舞われた東京について、文献等に基づき解説していただきました。第2回目は1回目の座学での学びを踏まえ、東京都慰霊堂にて震災や爆撃の犠牲者を慰霊し、東京大空襲・戦災資料センターなどを見学いたしました。参加者からは、「震災や戦争は忘れてはならないことだが、今回の研修を通してそういった記憶が薄れていることに気づいた。再度、当時の資料等を確認したい」とのお声もございました。

次に、今年度の新規事業「大人の学びなおし講座」では、金融・証券インストラクターを講師に迎え、将来の生活設計に役立つ NISA（ニーサ）や iDeCo（イデコ）などを活用した資産運用について学ぶ講座を開催いたしました。ふだん公民館の利用が少ない 30～40 代の方にも参加いただくことができました。今後も働く世代にも公民館を学びの場として考えていただく機会となるよう、講座の内容等を工夫し実施していければと考えております。

次の「三田老協みんなで歌おう」は、地域で活動されているアンサンブルバンド・ポプルの演奏を楽しんだり、懐かしい歌謡曲や唱歌を参加者で歌ったりいたしました。お見送り際には多くの方が晴れやかな表情をされていたので、とても楽しんでいただけたと思っております。

「就学時健診における子育て学習」につきましては、管内の三山東小学校と三山小学校、田喜野井小学校の3校で、新年度に学校に入学する児童の保護者に向けて標記のとおり実施いたしました。

次の「高齢者介護教室」は、なるべく介護を受ける期間が短くなるようにと介護予防体操から始まりました。その後、いざというときに受けられる在宅サービスについて三山・田喜野井地域包括支援センターからお話ししていただきました。将来の備えとして受講

される方も多く、今後も年2回の実施ができればと考えております。

次の「三田セミナー」は、船橋市生涯学習コーディネーターとの協働事業です。今年度は「健康とくらし～マイライフシリーズ～」をテーマに地域の方々が健康で生きがいのある豊かな生活を送るための一助となる講座を開催しております。期間内に記載のとおり3回の実施をいたしました。12月3日のコラージュづくりは、古切手や雑誌などの写真や絵を切り貼りし1つの作品にいたしますが、今回はもうじきクリスマスということでクリスマスカードをつくっていきました。材料は全員同じものでしたが、切り紙を貼る位置のちょっとした違いなどで参加者それぞれの個性が現れたすてきな作品ができました。参加人数について記載をお願いいたします。男0名、女16名、計16名でございます。

続きまして、高齢者対象になります。

「三田寿大学」、10月はシルバーリハビリ体操、11月は保健総務課職員を講師に「上手なお医者さんのかかり方10か条」を基に、医療やお医者様と上手に付き合うコツを教わりました。

続いての「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「三田老協グランドゴルフ大会」は、標記のとおり実施いたしました。

その他の事業に入ります。「第46回三田公民館文化祭」ですが、参加サークルは文化祭に向けて大変熱心に練習や準備を行っていました。本番もこれまでの練習の成果を地域の皆様に存分に発表することができ、発表後、参加者の晴れやかな顔が大変印象的でした。また、コロナ禍で中止しておりました模擬店も今回から再開いたしまして、綿あめなどは列ができるほど人気で、にぎやかな文化祭となりました。

次の「土曜卓球開放」は、記載のとおり実施いたしました。12月2日の参加人数の記載をお願いいたします。男性3名、女性10名、合計13名でございます。

次に、「三田習地区ソフトボール大会」ですが、三田習地区自治会連合協議会との共催事業です。当日は三田習地区スポーツ推進委員の協力のもと、地域の町会・自治会の4チームの参加で開催され、地域住民の相互交流と健康増進を図ることができました。参加人数は、男70名、女10名、合計80名となりました。

最後になります。今年度最後の「おひさまクラブ」は親子ビクスを予定しておりましたが、参加者が集まりませんでした。広報やフェイスブックのほか、以前ご参加いただいた方にメールや電話をしたり、最寄りの児童ホームや管内のPTAなどにご協力をいただきお声がけいただきましたが、ほかのスケジュールが入っていたり、インフルエンザがはやっているため遠慮したいとお声などもあり、今回、講座参加者は0名となってしまいました。育児にかかりきりで孤立しがちな母親同士の情報交換もできる場として実施している事業でもありますので、内容を検討しながら来年度以降も続けてまいりたいと考えております。

三田公民館の事業報告は以上でございます。



○大塚委員長

ご苦労さまでした。

次に、習志野台公民館さん、お願いいたします。

○習志野台公民館長

それでは、習志野台公民館の令和5年9月21日から12月6日までの事業についてご報告いたします。

まず、青少年事業でございます。「ハッピーサタデー事業」は、10月に習志野台児童ホームにて、児童ホーム創立50周年記念ということで「ハロウィン・スペシャル」と題し開催いたしました。11月は「ペッパーと学ぶ防災教室」を開催いたしました。こちらは近隣の小学校の運動会と日程が重なってしまったために参加者が少なくなっていました。参加者は少なかったのですが、地震や津波についての知識を保護者とともに学ぶことができたと思われまます。

次に、成人事業でございます。今年度の目玉事業といたしまして「リカレント教室」、口もとの魅力アップ講座を開催いたしました。評価は記載のとおりでございますが、公民館でターゲットとしておりました40～50代の参加者も6名ほどおりました。講師のほうからボイストレーニングや活舌について教わり、印象のよい話し方などを学ぶことができたことと好評でございました。

次に、「家庭教育セミナー」は、3回目として記載のとおり児童ホームとの共催にて開催いたしました。

続きまして、「地域再発見講座」でございますが、秋の散策として記載のとおり開催いたしました。こちらは春と秋に開催しておりますが、春は雨のために、座学として開催いたしました。こちらの移動距離が今回は7～8キロとちょっと長くなっておりまして、途中で2名お帰りになったということなのですが、こちらは体力的なものではないということは聞いております。楽しく地域の歴史に触れることができたと思われまます。

次のページに行きまして、「国際交流講座」でございます。こちらはペルーについて学びました。内容は記載のとおりでございますが、ペルー出身の講師、上地フリアさんからお話や、2回目は皆で料理をつくって参加者も楽しんでいただけたと思われまます。

次の「バリアフリー映画会」「習志野台公民館歴史講座」は、記載のとおり的人数、評価で開催いたしました。

次に、高齢者事業でございます。「習志野台寿大学」は、9月にエンディングノートについて学びました。10月は睡眠環境について明治安田生命さんを講師として学びましたが、血管年齢ですとか野菜の摂取量をどれだけ取っているかその場で測定してもらうこともできまして、参加者も熱心に列をつくって参加しておりました。

次のページに参りまして、「ハッピーサロン」「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」を記載のとおり開催いたしました。「ハッピーサロン」の12月4日的人数でございます。

が、全体で3名、男0、女3名でございます。

次に、その他事業でございます。文化祭を記載のとおり開催いたしました。参加団体は、展示が12、発表が16、模擬店が3団体でございます。天候にも恵まれまして、コロナ禍の後、4年ぶりに模擬店も含めての本格的な開催とすることができました。評価のほうに記載がございますが、4年前よりも全体的に参加団体が減っているということで、展示などは広々と展示できるという前向きな意見もある一方で、狭かったけど前はもっとたくさん展示があったなど、人数（出展団体）が減っているのはどうなんだろうなというサークル減少の意見もございましたので、こちらは市全体の課題かなとは考えております。

続きまして、次のページにわたります「就学時健診における子育て学習」を開催いたしました。習志野台公民館区は3校となります。高郷小、習志野台第一小、習志野台第二小学校でございます。基本的には子供のしつけ、入学時の心構えや学校に入るためなどをテーマとして講演をいただいております。

参加人数でございますが、11月16日、30日、それぞれ記載をお願いいたします。習志野台第一小学校が全体で123名、男6名、女117名、11月30日の習志野台第二小学校が、全体で93名、男4名、女89名でございます。評価といたしましては、アンケート結果からもございましたが、「講師の話が印象に残った」「子供との接し方を改めて振り返る機会となった」など、参加者からは前向きな意見がございました。幼児期から小学生になる大事な時期でございますので、子育ての支援になる会とすることができたと考えております。

次の「おもちゃの病院」ですが、12月2日の参加人数は、全体で8名、男3名、女5名でございます。

「将棋開放」「卓球開放」は記載のとおりでございます。

次のページに参りまして、「子育てサロン」「福祉まつり」とも記載のとおりでございますが、福祉まつりは習志野台地区社会福祉協議会と共催にて開催いたしました。こちらも開催は4年ぶりということですが、開催時間が3時間と少し短くして開催したようでございます。場所も外は使用せずに館内のみで開催いたしました。こちらも久しぶりということもあり大勢の参加者がございまして、皆さん大変喜んでいたのが印象的でございます。

習志野台公民館は以上でございます。

#### ○大塚委員長

ありがとうございました。

それでは、次に飯山満公民館さん、お願いいたします。

#### ○飯山満公民館長

飯山満公民館の該当期間の事業報告をさせていただきます。

初めに、「ハッピーサタデー事業」です。10月はガールスカウト千葉県第42団による

ピニャータづくりでした。紙を貼り合わせたくす玉を棒で割り、中のお菓子を出すのですが、なかなか割れず大変なところもありましたが、子供たちは盛り上がっていました。11月はカーレットジャパン協会の方に来ていただき、競技方法を学び、青少年相談員二宮・飯山満地区の方にお手伝いいただき、カーレットを行いました。保護者も子供も一緒になり楽しく過ごすことができました。

次に、成人対象事業の「知らない私をみつけよう！Part 2」です。昨年度、同じ講座名で「笑い文字」「発酵調味料づくり」「パーソナルカラーセミナー」の3回講座で、大変好評の上、新しい利用者の取り込みにも成功したので、今年度 Part 2として記載の講座を企画しましたが、それぞれの講座に興味を示す年代がばらついてしまったのか、また、アンデルセン公園に現地集合ということがハードルが高かったのか、3回とも参加できる方が少しになってしまいました。それぞれの講座自体は参加者から高評価をいただき、最後の自撮り講座は参加されたのは少人数だったのですが、講師はテレビなどでも活躍されている方なので、細かくいろいろ教えていただき大満足とのことでした。計画を立てるときには、どの年齢層をターゲットにするかを明確に考える必要があると感じました。

次に、「技術を身に付け、あなたも講師に！～そば打ち講習会～」です。リカレント教育の定義にある職業のために知識や技術を習得するのは公民館では難しいかもしれませんが、心の豊かさや生きがいのために学び、どこかで活用できればと思い、企画したものです。今回はそば打ちと一緒に、そばつゆをかえしからつくりました。参加者からは、そば打ち講座はいろいろなところで実施しているが、かえしやそばつゆづくりの講座は今までなかったので、とてもよかったと喜んでいただきました。少しでも参加者の将来に役立つものとなっていることを期待したいと思います。

次のページに移りまして、「はさま建物探訪」です。学芸員でありコーディネーターでもある平山さんを講師に、東京駅と皇居に挟まれた丸の内界隈の明治生命館、旧法務省、法曹会館などの建物の設計者や歴史について学びながら散策しました。20名募集のところ50名の応募があり、毎年人気の講座です。市民への学習機会の提供や学習意欲の向上につながられた内容になったと思います。

次に、地区社協と共催の「剪定講習会」です。年間2回実施しております。講師のポリーシーでプリントを見ながら説明するのではなく板書しながらの説明のため、講義の時間が少し長くなります。参加者からは実習時間をもっと多くしたいのでプリントを配付してほしいとの意見があったため、次回に向け講師と相談し、講義の進め方を検討したいと思います。

次に移りまして、「環境学習～プラスチックの削減について考えよう！」です。参加人数のご記入をお願いします。1回目は、男3人、女7人、計10人でした。2回目は、男3人、女9人、計12人です。1回目は花王グループカスタマーマーケティング株式会社の方を講師に、家庭ごみや日本のプラスチックごみの廃棄量を知り、より健やかな地球の

ために一人一人何ができるかを考えるとともに、企業の取り組みについて学習しました。プラスチックごみの廃棄量を減らさなければいけないが、洗剤やシャンプーの容器として消費期限を保つため、また、物流をするに当たりプラスチックがとても便利で、詰め替えボトルを推奨することはもちろんのこと、その詰め替えボトルのごみを再生する水平リサイクルの研究などの説明があり、また、参加者同士で家庭でどんなことができるかを話し合いました。2回目に東京都墨田区にあります花王ミュージアムを見学し、企業の取り組みについての説明をうけながら石鹼や洗剤の歴史について学びました。参加者は、「企業の努力を知り、より分別に力を入れたい」「昔のせっけんやシャンプーを見て懐かしい」「便利になったな」など、それぞれ感想を述べていました。企業の取り組みを知り、より自分たちで何ができるかを考えるよい機会を提供できたと思います。

次のページに移りまして、「就学時健診等における子育て学習」ですが、飯山満小学校は元小学校長で現在幼稚園長をされている講師から、飯山満南小学校は現在学校に月1回来ていただいている県採用のスクールカウンセラーの方から、それぞれの視点から見た子育ての大切さをお話ししていただきました。どちらも保護者が帰ってから実践してみようと思う内容で、子育ての参考になったと思います。

次に、「デジタルデバイド対策講座 LINE 体験編」は、記載のとおり行いました。

次に、高齢者対象の「飯山満寿大学」です。10月は国際交流講座で、市の国際交流員をお呼びしてベトナムについてお話ししていただき、11月はピアノ、バイオリン、チェロによるオータムコンサートを行いました。

次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、10月から12月まで記載のとおり行いました。12月の参加人数のご記入をお願いいたします。男2人、女17人、計19人です。

次に、「デジタルデバイド対策講座 みんなの情報モラル講座」です。今までスマホの基本的な使い方みの講座が多かったのですが、今回はスマホの危険、ヒヤリハット事例、フィッシング詐欺やネットトラブルについて学ぶ講座でした。実際参加者の中にも身に覚えのないところからのメールやメッセージが届いており、その対処の仕方や消し方の質問が出ていました。説明の内容を印刷した資料が有償で配付できなかったため、配付ができればもっと分かりやすく、また家に帰ってからも学習できたのではないかと感じました。

次の地区社協と共催の「シルバー蕎麦打ち教室」「シルバー男性料理教室」、その他対象の「ゆびとま子育てサロン」は、記載のとおり行いました。

最後に、「飯山満公民館文化祭」です。11月4日と5日に発表部門15サークル、展示部門5サークル、模擬店2サークルと出店4社で2日間を終えました。お天気にも恵まれ、去年の1.5倍の参加人数となりました。去年のアンケートで指摘されたことを事前に確認し当日を迎えましたが、無事開催できてほっとしております。参加団体もたくさんの方に日頃の成果を発表でき、学習や練習の励みになったと思います。また、地域の方が

見学し、興味を持ってサークルに入会していただけるよい機会となっていればよいなど  
思っております。

飯山満公民館からは以上です。

○大塚委員長

ありがとうございました。

では、最後に薬田台公民館さん、お願いいたします。

○薬田台公民館長

薬田台公民館の事業について報告させていただきます。

青少年事業、「ハッピーサタデー推進事業」になります。「交通安全について」は、交通ルールをクイズで覚えたり、自分だけの反射板をつくったり、自分で色を塗った車を画面に取り込み交通ルールに従い走らせてみたりと、興味を持ちながら学べた講座となりました。また、保護者とともに学べたこともよかったです。「子どもエコ教室」では、昨年当館で太陽光パネルを設置したことから、地球温暖化、太陽光発電をテーマとしました。太陽光発電の仕組みなどを学び、太陽光でプロペラが回る模型飛行機づくりを行いました。全員のプロペラが回り、皆、満足気でした。

続きまして、「学社連携事業 クラブ活動支援事業」については、3回目、4回目の指導を行いました。

続きまして、「本館家庭教育セミナー」の1回目、「どうしている？イヤイヤ期」になります。これから訪れるイヤイヤ期の特徴、感情のコントロールができない脳の仕組み、イヤイヤ期の対処法などの話や、気分転換をする、落ち着いたら子供の気持ちを代弁するなど、具体的な話がありました。その後、グループ内で尽きない子育ての悩みなどを和やかに話し合い、個別の子育て相談も受けました。

続きまして、「薬田台南小学校PTA家庭教育セミナー」の1回目、「ネット社会を生きる力」になります。3、4年生と保護者を対象にインターネットの危険性などの講話を行いました。

続きまして、「環境講座」になります。森の仕組み、資源型生ごみリサイクル講座のフォローアップ事業になります。1回目の講座では、腐葉土を入れたバケツに生ごみを入れ、堆肥づくりを体験しました。その後、家で生ごみを足しながら1か月たったバケツを持ち寄りしました。バケツの中身を確認し合ったり、堆肥の状態や虫が湧いた話、その対処法などを話し合いました。

次に、生涯学習コーディネーターとの共催事業「みんなちがってみんなだいすき 紙芝居&読み聞かせ」の講座を実施しました。多文化共生を自然に分かりやすく伝えるには、どの方法がよいかを考え、紙芝居や絵本で伝えることとしました。生涯学習コーディネーターが何度も何度も読み聞かせや紙芝居を練習し、すてきなお話の会となりました。また、生涯学習コーディネーターが各国の方にその国の特徴などをインタビューし、まとめ

たものを発表しました。

次に、「やくえんだい街歩き」になります。こちらも生涯学習コーディネーターとの共催事業になります。1回目は郷土資料館で行い、郷土資料館の説明・案内と薬円台の歴史について学びました。2回目は郷土資料館の職員の引率で薬円台周辺を散策しました。散策日和で無理のない楽しい散策となりました。説明が入ることで慣れ親しんだ街も違った視点で見ることができ、参加者からは「勉強になった」「楽しかった」という声をいただきました。

続きまして、「スマートフォン講習会」になります。10月の講座は自分のスマホで参加いたしました。11月の講座は、基本の操作とキャッシュレス決済を学ぶ講座でした。スマホ講座に連続して参加される熱心な方もいらっしゃいました。

続きまして、「ウォーキング講座」となります。応募者が定員の倍以上で、ウォーキングへの関心の高さがうかがえました。靴を選ぶ際のポイントや正しい歩き方を座学で学び、2回目の実践で歩くときのよい姿勢のつくり方、腕の振り方、足の運び方などを習得し、講座の終盤には各自歩き方の変化を実感できました。講師へ個別に質問するなど、参加者は熱心に取り組んでおり、よい歩き方への意識が高まったと感じています。

続きまして、「寄せ植え教室」になります。今年から薬園台高校との連携事業で目玉事業となっております。寄せ植え講座の人数を報告いたします。女20名、合計20名となります。地域交流という狙いと、持ち帰る鉢がちょっと重たかったということもあり、公民館内のチラシ・ポスターのみで近隣住民重視の情報発信としましたが、募集開始日に定員に達しました。薬園台高校を会場とし、園芸科の生徒が育てた葉牡丹やビオラなどから好きな5株を真剣に選び、鉢に植えました。高校生のアドバイスを受け、楽しく会話しながらの体験となりました。野菜や花の販売など園芸科の活動の紹介もあり、参加者も理解を深めることができました。また参加したいという声が多く、次年度も交流事業として実施したいと考えております。

続きまして、「文化講演会」、取掛西貝塚になります。この日は寒かったのですが参加率が高く、船橋の歴史への関心が高いと感じました。郷土資料館が近くにある利点を生かして、街歩きや福寿大学などの事業を連携して企画し、船橋のことを知っていただく機会をつくってまいります。

続きまして、「やくえんだい福寿大学」となります。「睡眠と健康の知恵袋講座」では、座学のほか血管年齢測定等もあり、多くの方が測定を受けていました。「大人のリトミック」では、身体を動かす楽しみとともにお互いに挨拶をしたり、みんなでお誕生日を祝ったりと、久しぶりの触れ合いに喜んでいました。男性の方から「楽しかった」と声をかけられ、こちらもうれしくなりました。

続きまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」になります。11月29日の人数を報告させていただきます。男10人、女43人、合計53人になります。シルバーリハビリ

体操の問い合わせも増え、多くの方に連続して来ていただけるようになってまいりました。

続きまして、「カンガルーぼっけ」になります。児童ホーム休館の月曜日に定期的開催しております。10月は「英語であそぼう」のミニイベントを企画しました。お友達同士での参加や定例的に参加されている方など、カンガルーぼっけでの交流を楽しみにされているようです。

続きまして、「就学時健診等における子育て学習」になります。人数を報告させていただきます。11月10日の七林小学校は、男3、女65、合計68人でした。11月29日の薬円台南小学校は、男3、女76、合計79人でした。管区内の3小学校全てで行うことができました。保護者が家庭教育について改めて学ぶ機会になり、子供への接し方を再認識した時間となりました。

続きまして、「福祉まつり」になります。去年は実施を見送ったため久しぶりの福祉まつりとなりましたが、薬円台地区社協が主となり地域の多くの団体が協力し、「つながる地域の輪」をテーマに催し物や展示、発表などを行いました。公民館の文化祭とはまた違った内容で、地域の方に喜んでいただきました。牧野委員さんが出店されたドーナツは大人気でした。

続きまして、「地域緑化支援事業」になります。11月4日に冬の花パンジー、ビオラ、デイジーなど、かわいくて長持ちする花をたくさん植え付け、明るい駅前になりました。

続きまして、「第31回やくえんだい文化祭」になります。昨年実施できなかったダンスパーティーの開催、蕎麦や焼きそばなどの出店ができ、例年に近い文化祭となりました。市民まつりと重なったことや文化祭2日目の15日が大雨だったこともあり、来館者に少し影響が出ましたが、サークルと協議を重ね、しっかりと準備ができたため、参加団体数が多い中、トラブルもなく多くの方に楽しんでいただけました。

最後に、今年からの新規事業「サークル活動見学・体験会」になります。11月をサークル活動見学・体験月間とし、予約不要の自由参加といたしました。実績としまして男25人、女65人、合わせて90人の方に見学にいらしていただきました。その場で入会をされた方もいたと伺っております。工夫した点は文化祭でチラシを配布したり、老人福祉センターにチラシを置いていただいたりしたことです。難しかった点は、人気のサークルは入会待ちになっており、見学会の参加ができないことです。周知の方法をより工夫し、来年も実施してまいりたいと考えております。

薬円台公民館からは以上になります。

#### ○大塚委員長

ありがとうございました。

全公民館さんからご報告をいただきました。委員の皆様、ご質問またはご意見がございましたら、挙手をしてお願いいたします。いかがでしょうか。

○牧野委員

東部公民館さん実施のハッピーサタデーの10月21日、「ペットボトルロケットを飛ばそう」に実は孫が、男7のうちの1人なのですが、とても楽しかったと。やりたくても、なかなかできないので、とても楽しかったと言っておりました。ありがとうございました。

○東部公民館長

ロケットを飛ばすに当たっては広い敷地が必要ということで、事業を計画する中で二宮小学校さんのほうにも大変ご協力をいただきました事業でございまして、よかったと思っております。ありがとうございます。

○大塚委員長

ほかのご意見はありませんか。

○加瀬委員

習志野台公民館さん、1ページ目の一番下、毎回感心しているのですが、「地域再発見講座」の大久保から習志野駅まで、これは毎回大体同じような人数の方が参加されていると思うのですが、これはリピーターが多いんですか。

○習志野台公民館長

去年は私いなかったのですが、リピーターさんもいるとは思いますが、全部がリピーターではないですね。多いは多いですけど。同じ習志野原歴史研究会という団体を通してやっておりますので、その方がボランティアで来てくれるのですが、ほとんどリピーターということはないです。

○加瀬委員

比較的多いということでもいいですね。

○習志野台公民館長

そうですね。

○大塚委員長

ほかはいかがでしょうか。

私のほうから。今年度の報告をいただいて毎回思うことですけれども、これだけの事業をおやりになるということは、それに対応する指導者の方をいろいろなところから協力をしていただく。これは大変な力が必要になるわけです。さらに、それによって市民の方の共感を呼んでよかったということを書いていただける。船橋市役所の中でこれだけ市民の方と接する場所というのは公民館だけだと思います。その努力についてやはり評価をする場面があってしかるべきだと思うのです。皆さんが実際にやっているところが、ご存じのとおり今日の会議も早口で、一生懸命やっていただいたことは十分に分かります。いずれにしても、これから毎月、毎年、1年間に何百という事業が行われるわけですから大変お疲れだと思うのですけれども、与えられた仕事を100%おやりになっているなどい



うことに関して、本当に委員としては感謝申し上げます。今後ともひとつよろしくお願ひしたいと思ひます。

○東部公民館長

ありがとうございます。

委員長、一点。本日、本間委員がお休みのところなのですが、本間委員のほうに本日の審議会の資料をお渡しした中でお気づきの点につきまして、まずは事業報告について各公民館ごとにコメントをいただいておりますので、よろしければ、それぞれの公民館に気づいた点をお話しさせていただいて、そのコメントの対応について一言ずつお話しさせていただく時間をいただきたいのですが、いかがでしょうか。

○大塚委員長

事業報告が終わりましたので、引き続き、採決を採る前に館長のほうから説明をしていただければと思ひます。

○東部公民館長

ありがとうございます。本間委員のほうから、今申し上げたとおり、事業報告の中で東部公民館から薬円台公民館まで1件ずつお気づきの点をいただきました。各公民館からお気づきの内容、それに対する対応について一言ずつお話しさせていただければと思ひます。

まずは、東部公民館から。12月22日に開催した職業講演会、これについては「13歳のハローワークですね。多くの職業人の話を生で聞けることで職業の選択肢が増えるので、今後も開催してほしいです」というコメントをいただいたところでございます。

これについては、東部公民館は前原中学校とは職業講演会を毎年継続しているものでございまして、引き続き学校と連携を図りながら、講師のニーズもいろいろと学校と確認し合いながら、毎年継続をして中学2年生の生徒にお話を続けてまいりたいと考えているところでございます。

東部公民館は以上です。

○三田公民館長

続きまして、三田公民館に参りましたコメントですけれども、11月9日の家庭教育セミナー「中高生が陥りやすいSNSなどのネットトラブル」ですが、「多くの中学生が参加できてよかったです。本当にトラブルが多いので、時々開催したほうがよいかと思ひます。結構聞いていても、すぐに『えっ、聞いたっけ』の回答が多いので」というコメントをいただいております。

こちらについてでございますけれども、来年度も家庭教育セミナーは管内の学校と共催で実施してまいりますので、そちらのPTAの皆様と話し合いの上、こういった内容について実施していただけるか、協力を求めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

○大塚委員長

ありがとうございます。習志野台公民館さん。

○習志野台公民館長

習志野台公民館でございます。11月18日、ページで言いますと12ページでございます。「バリアフリー映画会、すてきな企画でしたのに参加者が少なく大変でしたね。多くの観客を集客する方法はどのようにするとよいでしょうか」ということでご質問をいただいております。

こちらは東図書館と共催で開催しております。募集等は東図書館のほうで実施しておりましたが、参加が6名ということで、映画が字幕とか音声案内、聴覚・視覚障害者の方用の映画になっております。一般の方を含めて皆様でお楽しみいただくということを趣旨にやっておりますが、学校のほうにはお配りはしておりませんでした。学校のほうにチラシを配布したり、また、公民館にも障害者福祉団体等も来ておりますので、その際にお声がけするなど、来年はもう少し参加人数が増えていけたらいいなと考えております。

以上でございます。

○大塚委員長

今後、両方で検討して進めるということによろしいですね。ありがとうございました。

次に、飯山満公民館さん。

○飯山満公民館長

16ページの成人事業「知らない私を見つけよう！」にご意見をいただきました。「すてきな企画でしたが、参加者の年齢層、アンデルセン公園での現地集合で参加者のばらつきがあったようですが、飯山満地区からアンデルセン公園までの交通機関は？」「免許証を返納した方は不便ではないでしょうか」というご質問です。

「ばらつきがあったようで」というのは、ごめんなさい、私の意見だったのですが、一応調べてまいりましたら、30～40代の方が2名、60代の方2名、70代が3名という形でした。実際にアンデルセン公園にいらした方はほとんど三咲からバスに乗って来ていただいて、車の方はお一人かお二人しかいなかったのですが、私はアンデルセン公園が遠かったから人数が少なかったのかなと思ったのですが、正しいことは分からないというところです。自撮りだったので、どうしてもきれいなお花と撮りたいということでアンデルセン公園を企画しております。次回からは考えていきたいと思っております。

○大塚委員長

でも、市内ではあそこだけでしょう。あれだけの大きな広いところは。

○飯山満公民館長

そうなんですよね。バックがきれいなほうがいいかなと思って。

○大塚委員長

まあ、それぞれの考え方ですがね。

薬円台公民館さん、お願いします。

○薬円台公民館長

ページ数 22 ページの「やくえんだい街歩き」にコメントをいただきました。「11月7日、11月14日、薬円台の街歩き。地元に住んでいるのになかなか知らないことが多いです。このような企画は地元を再認識できますね」とコメントをいただきました。私ども郷土資料館が近くにありますので、今後も郷土資料館と連携しながら薬円台のことや船橋のことをより知っていただく機会を設けていきたいと思っております。

以上でございます。

○大塚委員長

ありがとうございました。

一つだけちょっと気になったのですが、三田公民館さん、家庭教育セミナー「中高生が陥りやすいSNSなどのネットトラブル」ですが、学校側はこれをやることについては何の反応もなかったのですか。

○三田公民館長

いえ、学校のPTAの方と話し合いを持ちまして、その中でこういった内容をやっていくというお話になりまして、実施した事業でございます。

○大塚委員長

こういう部分は割と気にする学校の方がいるものですから、その辺を十分加味しながら継続するというのはいいことですが、ちょっと心配しました。ありがとうございます。ぜひ父兄と緊密に、学校の先生方にもこれは知っておいていただいたほうがいいと思うので、よろしく願いいたします。

それでは、公民館事業報告（9月21日～12月6日）について、採決を採らせていただきたいと思えます。各公民館一括して承認の採決を採ることといたします。ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

○大塚委員長

ありがとうございます。全員の挙手で承認されました

では、次に、「令和5年度 公民館事業計画（12月7日～3月31日）について」、東部公民館長さんより順次説明をお願いいたします。委員の皆さんのご意見は、全公民館からのご説明を受けてから頂戴します。

それでは、東部公民館長さん、お願いいたします。

○東部公民館長

東部公民館でございます。

まず初めに、青少年事業からでございます。「ハッピーサタデー事業」については、12月にはクリスマスフェスタ、3月は子ども春まつりを、いずれも前原児童ホームで開催す

る予定でございます。クリスマスフェスタはガールスカウトにご指導いただき、牛乳パックを使ってクリスマスツリーをつくってまいります。子ども春まつりについては、地域の団体で構成する実行委員会により開催する予定で、現在、その団体と出し物の内容について、実行委員会で話し合いを進めているところでございます。

次に、成人事業です。「心も体も喜ぶ体にやさしい健康体操教室」につきましては、引き続き、前原小学校体育館をお借りして実施してまいります。

次に、「家庭教育セミナー『二宮小学校家庭教育セミナー』」につきましては、2回目と3回目を実施いたします。12月開催の「生と性の健康講座」については、これまでも公民館事業でご講演をいただきました講師でございまして、そのときの参加者からは大変ご好評いただいた講師でありますので、このたびの講座においても二宮小学校のお母さんたちにお聞きいただければと思ひ、企画したところでございます。

次に、その他の事業として「子育てサロン『アイアイ』」、次のページの「子育てサロン『ランラン』」、「子育てサロン『おしゃべり広場』」、「子育て支援事業『親子交流講座』」、これらにつきましては、引き続き前原児童ホームの体育室をお借りしまして、ベビーマッサージやリラックス・ヨーガ、絵本の読み聞かせを通しまして、お子さんやお母さんたちの交流の場としての事業を継続して実施してまいります。

最後に、「大江戸和船展示」についてでございます。この事業につきましては、特に海に面した漁師町文化が育まれてきた船橋市におきまして、このたび70分の1の大きさと精密に再現した木造模型「江戸の和船」を市役所本庁舎1階の美術コーナーを借りて展示会を開催するものでございます。

この江戸和船文化研究会につきましては、和船文化の継承に努めておられる団体であり、今年度、西部公民館の文化祭でこの作品等を展示発表するほか、本市のほか、各市各所で江戸和船の展示を開催して取り組んでおられる団体でございます。会期は3月11日から15日までの期間、先ほど申し上げました市役所玄関脇入り口のスペースで開催する予定でございます。

以上でございます。

#### ○大塚委員長

ありがとうございました。

それでは、続いて三田公民館さん、お願いいたします。

#### ○三田公民館長

三田公民館の該当期間の事業計画についてご説明いたします。

青少年事業の「ハッピーサタデー事業」ですが、12月のフラワーアレンジメント教室は、クリスマスのアレンジをつくります。フラワーアドバイザーの高橋かおりさんを講師としてお招きいたします。三田習地区青少年相談員は講師のサポートとしてご協力いただきます。1月はユニバーサルスポーツとお正月遊びを行います。2月は子どもまつり、

3月はJALの客室乗務員を講師に「親子で学ぶ！こども航空教室」を実施いたします。

次に参りまして、成人事業でございます。「血めぐり改善と睡眠習慣講座」は、寒さが本格的になるこの時期、血行促進と体を温める方法を学び、健康な体を維持していただくとうと実施する事業でございます。

次の「初めてのスマホ体験『かんたん入門編』」は、記載のとおり実施いたします。

次の「歴史講座」は、翌年からのNHK大河ドラマの内容を取り上げます。日時の変更がございましたので訂正をお願いいたします。まず、1回目でございますが、1月20日は2月10日（土）に変更になりました。2回目でございますが、1月21日が2月11日（日）に変更となりました。大変申し訳ございません、訂正をお願いいたします。

次のページに参りまして、「世界を知ろう！～世界遺産の魅力～」は、世界遺産検定マスターの片岡英夫先生を講師に迎え、2月7日と2月21日の2回にわたり、様々な世界遺産をご紹介します。詳しい内容につきましては、ただいま調整中でございます。

次の「三田セミナー 後期 健康とくらし～マイライフシリーズ～」は、船橋市生涯学習コーディネーターとの協働事業となります。コロナウイルス感染症につきましては、いまだ収束はしておりませんが、一方、その報道等は以前に比べ少なくなっており、今コロナがどうなっているのか、これからどうなるのかと不安に思っている方も多いということです。そこで東邦大学から講師を招き、新型コロナウイルス感染症についての講演をしていただくことといたしました。

続いての「家庭教育セミナー」は、助産師の鶴岡利江子先生を講師に三田中学校の3年生に講演を行っていただきます。日時が未定となっておりますが、3月1日（金）に三田中学校で実施することとなりました。時間については、ただいま調整中でございます。

続きまして、高齢者事業に入らせていただきます。

「三田寿大学」は、千葉県琵琶楽連盟の琵琶演奏をはじめ、記載の内容を実施いたします。

「認知症予防講座～楽しい脳トレ&体操講座～」は、脳トレや体操などを取り入れ、4回にわたり実施いたします。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」につきましても、記載のとおり実施いたします。

「認知症予防講座」と「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、どちらも健康づくり課との共催事業となっております。

続きまして、その他の事業に参ります。

「土曜卓球開放」は、毎月第1土曜日に実施しておりまして、今回、記載のとおり実施させていただきたいと思っております。

次の「ご近所コンサート」は、地元出身の音楽家、木管五重奏団アンサンブル・アクアによるコンサートを実施いたします。公民館で気軽に音楽に親しんでいただきながら、地

域住民同士の交流を図っていただくことを目的に実施しております。

最後の「三田ふれあいコンサート」ですが、ピアニストの伊藤辰哉さんとベーシストの内田大輔さん、2人によるセッションを地域の皆様に楽しんでいただきます。場所は三山市民センターで開催いたします。

三田公民館の事業計画の説明は以上となります。

#### ○大塚委員長

ありがとうございました。

続きまして、習志野台公民館長さん、お願いします。

#### ○習志野台公民館長

習志野台公民館の事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年事業でございますが、「ハッピーサタデー事業」は、12月は青少年相談員東部ブロックのご協力でもちつき大会を4年ぶりに開催いたします。1月はガールスカウト千葉県第30団さんのご協力で茶道体験、2月は管区内の青少年関係団体のご協力をいただいておりますこどもまつり実行委員会によるこどもまつりを、3月は児童ホームと共催でバイオリン演奏会を開催いたします。2月のこどもまつりは、実行委員会と会議をしながら内容を決定しております。2日間開催いたしますが、今年度は17日（土）は午後のみ開催といたしまして、18日（日）は一日開催とする予定でございます。

続きまして、「書初め教室」でございます。こちらは新規事業として実施いたしますが、実は昨年度も12月23日に書初め教室ということ自体は開催いたしました。今年度は第2回目といたしまして「書初め大会」、こちらは当然1回目参加の方も参加できます。また、1回目参加していないお子さんも参加できます。冬休みの1月4日、たくさんのお子供が参加してくれればと思っておりますが、広い講堂で書初めをしてもらって、お正月や宿題を楽しんでいただければという考えで設定しております。

次の「職業講演会」は、習志野台中学校にて1年生を対象に、ピアニスト、絵本作家の方などを講師として実施予定でございます。

次の「親子クッキング」でございますが、こちらは2月でございます。バレンタインのお菓子づくりということで、小学生の親子を対象として開催予定でございます。

次のページに参りまして、成人事業でございます。

「芸術鑑賞」は、マンドリン奏者、アコーディオン奏者の方をお呼びして「ウインターコンサート～マンドリンとアコーディオンの響き～」ということで開催いたします。こちらもすでに定員に達しております。

次の「ときめき講座」、その次の「コーディネーター講座」でございますが、習志野台公民館地区の生涯学習コーディネーターの企画事業としてどちらも開催いたします。コーディネーターより提案のありました雑学といたしまして、ときめき講座のほうは「源氏物語」、コーディネーター講座のほうは「人間関係をよくするアンガーマネジメント」を

それぞれ学ぶということで開催を予定しております。

次の「デジタルデバインド対策事業」といたしまして、こちらは記載のとおり、また、「家庭教育セミナー」は今年度最後の第4回目の講座を、記載のとおりそれぞれ開催予定でございます。

次に、高齢者事業でございますが、ページ移りまして、「習志野台寿大学」でございます。12月はクリスマスコンサートといたしまして、横洲かおるさんをお呼びして開催いたします。1月は新春落語会、2月が百人一首をテーマとした講演会、3月がスプリングコンサートと閉校式を開催予定でございます。

「介護予防教室」は、記載のとおり4回シリーズで1月から2月にかけて開催いたします。

また、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は12月から3月に開催いたします。

「介護予防教室」「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、どちらも健康づくり課との共催にて実施いたします。

「ハッピーサロン」に関しましては、福祉団体フキノとうさんと共催で開催いたします。

次のページに移りまして、「習老協支援事業」といたしまして、記載のとおり1月に新年芸能交歓会、2月に室内ペタンク講習会として実施いたします。

最後に、その他事業でございますが、「地域ふれあいコンサート『ファミリーコンサート～ハーモニカでエールを～』」と題しまして、今年度はハーモニカ奏者、ギター奏者の方をお呼びして、ハーモニカとギターの演奏を皆様に楽しんでいただければと企画しております。

「おもちゃの病院」「将棋開放」、ページ最後に移りまして「卓球開放」「子育てサロン」は、記載のとおり開催予定となっております。

習志野台公民館は以上でございます。

#### ○大塚委員長

ありがとうございました。

それでは、飯山満公民館長さん、お願いいたします。

#### ○飯山満公民館長

飯山満公民館の該当期間の事業計画をご説明します。

初めに、青少年対象の「ハッピーサタデー事業」です。1月は、JSA 練り切りアート認定講師による「ねりきり作り」を行います。節分の鬼の顔や鬼のパンツをつくります。時間と定員が決まりましたので、ご記入をお願いします。時間は13時半から15時半、定員は24名です。2月は、地域の諸団体の方にご協力していただき、はさまこどもまつりを行います。

次に、「書き初め教室」です。冬休み宿題応援企画で書道塾に入っていない地域の小学3年生から6年生を対象に、船橋芝山高等学校の書道部顧問と生徒の方に指導していた

だきます。

次に、「児童ホームで体験しよう！」です。今回は「おこたんぺ」さんという方の大道芸を見ます。時間と定員のご記入をお願いいたします。時間は14時から14時45分、50名の定員になります。

次に、「本館家庭教育セミナー」です。飯山満南小学校の6年生を対象にキャリア教育を行います。一昨年はコロナ、昨年はインフルエンザによって、2年連続中止となっている事業です。校長先生も今年こそはぜひやりたいとおっしゃってくださっているのですが、できるとよいなと思っているところでございます。

次に、「二宮中学校職業講演会」です。船橋東警察署の警察官や結婚式場の八芳園の職員ほかをお呼びして、職業に就くまでの経緯ややりがいなどをお話ししていただきます。

次のページに行きまして、成人対象事業「はさまロングウォーク」です。二宮・飯山満地区町会連合会ほか、地域の諸団体の方にご協力をいただいて行う毎年恒例の事業です。今年度は飯山満公民館を出発し、二宮神社方面まで約9キロを歩き、飯山満公民館に戻ってきます。帰ったら地区連合会さんがつくってくださるすいとんをいただいて解散になります。

次に、「お正月を手作りミニ門松で迎えよう」です。昨年初めて実施した講座ですが、とても好評で、なかなか個人ではできない作業なので、今年度も実施したいと思っております。現在、15名のところ倍以上の応募が来ております。

次に、「ニュース番組の舞台裏と話し方講座」です。こちらは新規事業ですが、年間計画の時点では決定していなかったもので、事業計画シートには掲載しておりませんでした。テレビ朝日の出前講座です。ニュース番組の舞台裏のお話を聞かせていただいた後、話し方講座では実際にニュース原稿を読んでもらうとのことです。

次に、「家バルのススメ～日本酒編～」です。昨年度ビール編とワイン編を2回講座で実施し、新しい利用者を開拓できたので、今年度は日本酒編として、また公民館を知らない世代の方々を呼び込むことと、利用率の低い実習室を使用することを狙いとしています。

次の「デジタルデバインド対策講座 はじめてのスマホ体験（スマホの基本とキャッシュレス決済）」は、記載のとおり行います。

次に、高齢者対象、「飯山満寿大学」です。12月から3月まで記載のとおり行います。

次の「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」「シルバー蕎麦打ち教室」「シルバー男性料理教室」、その他対象の「ゆびとま子育てサロン」は記載のとおり行います。

飯山満公民館は以上です。

#### ○大塚委員長

ありがとうございました。

それでは、薬円台公民館長さん、お願いいたします。



## ○薬田台公民館長

薬田台公民館の事業計画について、ご説明をさせていただきます。

まず、青少年事業、「ハッピーサタデー事業」となります。「かきぞめ教室」では薬田台高校書道部の皆さんが講師となって指導を行います。今年度からの連携事業となります。2部に分かれていますのは、午前が3～4年生、午後が5～6年生と、指導の関係上、学年を分けて行います。そのほか児童ホームが中心となって実施する「獅子舞ショー」「アタック5にチャレンジ」を実施します。迫力のある和太鼓と獅子舞に子供たちがどんな顔をするのか楽しみです。アタック5は、カーリングをモデルにしたニュースポーツとなります。3月は「やくえんだいこどもまつり」を地域の団体と連携し、コロナ前の例年に近い形での実施を予定しております。

「学社連携事業 クラブ活動支援事業」については、該当期間に3回行います。

次に、成人事業です。

「本館家庭教育セミナー」では、「親子でクッキーづくり」「五感を育てるおもちゃ作り」「親子で楽しむコンサート」を実施いたします。クッキーづくりは、幸せを呼ぶオーストリアのクッキーをつくります。対象は年長から小学校2年生までの親子としました。あつという間に定員がいっぱいになり、親子の触れ合い、交流の場となりそうです。五感を育てるおもちゃ作りは、対象を0歳から1歳児とし、おもちゃ作りを行います。親子で楽しむコンサートは、乳幼児と保護者を対象とし、お父さんも参加できるよう日曜日としました。本格的な演奏、かつ乳幼児も一緒に楽しめる曲を検討しております。フルートとピアノの演奏で心穏やかな楽しい時間を過ごせるよう企画いたしました。

続きまして、「薬田台南小学校PTA家庭教育セミナー」になります。2回目、3回目の実施となり、2回目は「命の尊さ、すばらしさ」、3回目は「携帯電話との安全な付き合い方」となります。

続きまして、「スマートフォン講習会」になります。ふなばし市民大学校で養成している市民スマホコンシェルジュの方を講師に、個別相談会を実施します。あらかじめお困りごとや知りたいことなどを聞き取り、個別に対応いたします。

続きまして、「大人のヨガ講座」になります。ヨガ講座は幅広い年代に人気であり、多くの申込みがあります。昨年の実施でも多くの方が抽選に外れてしまったこともあり、運動を始めるきっかけづくりになればと再度企画いたしました。薬田台のヨガサークルも人気で、入会待ちとなっている状況です。自らの健康の大切さに気づき運動を始めるきっかけづくりとなること、参加者同士の交流や健康増進を図ってまいります。

続きまして、「やくえんだい福寿大学」になります。12月は歴史講座「ふなばしの街道」、1月は「落語鑑賞」、2月は「地域包括支援センターってどんなところ？」を実施いたします。地域包括支援センターは、管轄を認識していただくとともに、高齢者相談の窓口を身近に感じていただけるよう伝えていきたいと考えております。

「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」につきましては、9回目から12回目の実施となります。

「介護予防事業」になります。高齢者の特性に特化した介護予防教室を全4回で行います。

続きまして、「カンガルーぼっけ」になります。クリスマス用お昼寝アートは、我が子のかわいいとおきの写真を撮ろうとお母さん方に大人気です。そのほか、コロナで一時的に中断していましたが、東部保健センターの保健師や歯科衛生士、栄養士が講師となり、子育て相談、歯科相談、栄養相談などを織り交ぜながらの交流会といたします。

続きまして、「ふなばし音楽フェスティバル薬円台ふれあいコンサート」になります。薬円台公民館では年に2回コンサートを開催しており、今回はピアノとバンドネオンのコンサートになります。コンサート実行委員会が、身近で本格的な生演奏を地域の方に楽しんでもらえるよう、毎回雰囲気違ったコンサートを企画し、実施しております。

「地域緑化支援事業」につきましては、引き続き、花壇の管理を行ってまいります。

薬円台公民館からは以上になります。

○大塚委員長

ありがとうございました。

計画（12月7日から3月31日）について、全公民館さんのほうからご説明をいただきました。委員の皆様、ご質問がございましたら、挙手をしてご発言をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

加瀬さん。

○加瀬委員

飯山満公民館さんの「はさまロングウォーク」について、公民館から田喜野井公園の間で、できれば御嶽神社もお寄りください。

○飯山満公民館長

御嶽神社ですね。

○加瀬委員

トイレ休憩あたりにちょうどいいかなと思いますので。

○飯山満公民館長

分かりました。

○加瀬委員

私ごとですけれども、私、総代会長です。

それから、薬円台公民館さん、ふなばしシルバーリハビリ体操は、薬円台公民館さんだけ「初級指導士」となっている。ほかの公民館さんは「初級」が入っていないけれども。

○薬円台公民館長

「初級」を取って、記載をそろえます。

○大塚委員長

ほかの方はいかがでしょうか。

○蠣崎委員

習志野台公民館さん、こどもまつりが土曜日と日曜の2日間にわたってされているようですけれども、これは内容は日にちによって違うんですか。

○習志野台公民館長

違います。土曜日は子ども劇場さんが子供あそびを開催します。その1団体だけです。日曜日は同じような遊びもあるのですが、別の団体が開催します。日曜日に集中してしまったのがありますが、団体が違いますし、内容も被る部分はありますが違います。

○蠣崎委員

私、飯山満公民館のこどもまつりに、毎年協力しているんですけれども、2日間もすごいなと思って。

○習志野台公民館長

もともと2日だったのですが、去年は人数制限をかけて開催したようです。4年前は土曜日にもうちょっと団体もいたのですが、コロナ禍の影響で参加団体が減っているという部分はあります。

○蠣崎委員

この辺の地区は出る団体が決まっちゃっているのと、高齢化していて、何をやるかで大変ですよ。

○大塚委員長

それは船橋市全公民館同じだと思うんですよ。子供たちが一堂に集まって楽しくやってくれることが目的でやるわけですけれども、それぞれが高齢化になっている部分もあるし、同じものをやるのではなくて新しい企画をつくろうとしていますから、その苦労はありますけれども、やっぱりこどもまつりというのは昔から公民館としての特別行事ですから、これはなくさないほうがいいなと思っています。あとは皆さんの協力と努力だけですよね。頑張りましょう。

○飯山満公民館長

よろしくお願いします。

○大塚委員長

ほかにご意見。

○東部公民館長

委員長、先ほどの本間委員からのお気づきの点ということで、この計画事項についても飯山満公民館に1点お気づきの点をいただいておりますので、お話しさせていただければと思います。

○大塚委員長

お願いいたします。

○飯山満公民館長

では、本間委員からのご意見で、12 ページの2月9日の職業講演会ですが、「東部公民館と同様、今後も継続してほしいです」というご意見です。

次に、13 ページ、1月27日「家バルのススメ」は、「幅広い年齢層の方も参加できるのは土日が利用しやすいです」ということです。うちは土曜日にしたのでオーケーだということだと思っています。

「利用率の低い実習室と記載されていますが、ふだんはどのような方が利用していますか」というご質問なのですが、うちのほうは実習室を利用している社会教育関係団体が男のグルメさんとお菓子とパンの会の2団体ありまして、社教団体は2団体だけです。そのほかに地区社会福祉協議会がシルバー料理とかシルバー蕎麦打ち教室をやっている以外はほとんど使っていないので、ちょっと利用率が低くなっているかと思われます。

以上です。

○大塚委員長

いずれにしても、突然すばらしい企画が出るわけではなくて、やっぱり積み重ねでやって、その時その時に意見を聞くなりしてやって増やしていけばいいと思います。すぐ完成するようなものはないので、やっぱり積み重ねになると思います。こういうお話を聞きながら新しいことを何か皆さんと意見を取り交わすなり、前のこういうのはよかったけど、これはちょっと変えたらいいかなというのもあると思いますので、少しずつ考えながらやっていただければありがたいなと思います。

○舟橋副委員長

ちょっといいですか。

○大塚委員長

どうぞ。

○舟橋副委員長

先ほどの飯山満公民館さんの実習室の利用率が少ないと上がっているのですが、実習室は料理ばかりだと思っている方がいらっしゃるから少ないので、東部公民館さんなんかは、あそこでコーラスをやっている人もいるし、私がサークルをやっているときに、そこで調理台を使わずにいろいろできたので、取るのに大変で取れないと言っているのだったら、実習室は使えますよと言えば。

○飯山満公民館長

コーディネーター会議とかはそちらでやったりします。

○舟橋副委員長

会議とかサークルさんで。

○飯山満公民館長

そうですね。工作とかはオーケーだと思うので。

○舟橋副委員長

そういう方にどんどん使ってもらえれば、使う率も増えるんじゃないですか。

○飯山満公民館長

そうですね。周知させたらいいかなと。

○舟橋副委員長

料理だけではなくて。

○飯山満公民館長

そうですね。ありがとうございます。

○大塚委員長

それでは、次に進めさせていただきます。

全公民館さんの事業計画（12月7日から3月31日）について、ご承認をいただくことになるわけですが、一括してご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

○大塚委員長

全員手を挙げていただきました。ありがとうございました。

それでは、その他になりますが、事務局から連絡事項があればお願いいたします。

○事務局（東部公民館長補佐）

事務局から日程につきましてご報告いたします。

令和6年3月21日（木）3時から、場所のほうが習志野台公民館の集会室ということで予定をしておりますので、また近くなりましたら文書等でご案内をさせていただきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。

午後4時54分閉会

令和 6年 月 日

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印